

深谷市立榛沢小学校
学校だより

令和2年度10月号

発行 令和2年9月30日



はんざわ

児童数 180名

教職員数 26名

学校教育目標
目指す児童像

ふるさとを愛し、自己の夢の実現に向けて努力する児童の育成
進んで勉強する子 思いやりのある子 体をきたえる子



タブレット端末1人1台時代の到来

深谷市立榛沢小学校長 横田 茂男

全国の小中学生に1人1台のタブレット端末を貸与するのが、国の「GIGAスクール構想」です。当初は2023年度までの計画で進められていましたが、新型コロナウイルスの影響でオンライン学習の重要度が高まり、前倒して今年度中に配備されることになりました。

家庭への持ち帰りは自治体によって異なりますが、深谷市は持ち帰りを認め、宿題や家庭学習でも活用していく方向です。端末はインターネットに接続し、カメラや様々なアプリが使用できます。端末を使うと、授業の学習課題は、板書を書き写すのではなく児童の画面に瞬時に送ることができます。発表する際には教室のテレビやプロジェクターに映し出すことも可能です。体育ではフォームを撮影してスローモーションで再生することもできます。授業が変わります。家庭へ持ち帰りますので、連絡帳代わりに活用できるかもしれません。

教える側の教員は、効果的な活用方法について、今後、オンライン研修を行ったり情報交換を行ったりして来るべき日に備えます。

「GIGAスクール構想」は、教育現場に変革をもたらします。しかし一方、児童一人一人が情報化社会とつながります。これまで以上に、情報モラルやマナーについて重要視する必要があります。家庭と学校との共通理解に立っての連携が求められます。



各学年の9月のある場面



1年生 9月末の秋晴れの日に、生活科見学で榛の森公園へ行きました。
どんぐりをたくさん拾いました。どんぐりごまなどを作って遊びます。



2年生 体育でリズムダンスに挑戦しました。嵐の「Love so sweet」の軽快な曲に合わせて楽しく踊りました。
懇談会で保護者に映像を紹介する予定です。



3年生 学校応援団の田村先生にご指導をいただきながら、習字の学習を始めました。
墨の香りが教室に漂い、心が落ち着いて学習ができます。



4年生 榛の森公園で写生会を行いました。下絵を描き、教室で色塗りをしました。
去年の台風の影響で、河川敷には下りることができませんでした。



5年生 1組は学校のタブレットを使って、総合で福祉についての調べ学習を、2組は俳句や短歌を詠んでいました。



6年生 社会の授業でタブレットを活用し、織田信長について調べていました。その後、班になり、情報交換を行いました。
6年生はタブレットの活用頻度が高いです。

